

マリア様の集い

お恵み、祈り、救い ～ルルドの出会いを通して～

2019年5月29日 於：講堂

4年生は初めて宗教行事を担当しました。ともに集う皆様に何を伝えたいのか、学年で話し合いを重ねて準備を進めてまいりました。

今回は、学校にある「ルルドの泉」に焦点を当て、洞窟にまつわるお話を劇にすることに決めました。特に、ベルナデッタという少女の生涯やマリア様との出会いを通して、どんな時も神様を信じ、お祈りを大切にすることを伝えたいと考えました。当日の劇以外にも、お祈りの集い、紙芝居や絵本の読み聞かせ、プログラム作り、新聞作り、ハンドチャイムの演奏など、それぞれのグループが責任を持って準備を進めて当日を迎えました。

《お祈りの集い》 左：聖堂 右：講堂



《当日》 劇「お恵み・祈り・救い ～ルルドの出会いを通して～」





『天のきさき』と『マリア様の心』を全員で歌いました。子ども達のすてきな歌声が講堂に響いていました。

劇を通して、神様は弱く貧しい人を通して大切なメッセージをくださることがあるという、人の目には不思議なこともあると知りました。上級生より、「改めて神様の存在を実感しました。」「もう一度、学校の森の岩屋に行きたくくなりました。」という感想をいただきました。これからも、神様を信じて祈る心を広げていきたいです。